

知ってる?

橘(たちばな)の木

国道220号橘橋北詰の中央分離帯に植えられている「橘」の木についてご紹介します。

「橘は 実さえ花さえその葉さえ枝に霜降りどいや常葉の樹(万葉集より)」



H4年11月に植樹されました。

「たちばな」の由来とは? ※諸説有るようです。

宮崎市にくると橘橋から橘通りをはじめ、デパートにもタクシーにも、その他あらゆるものに「橘(たちばな)」の名がついている。これは今さらいうまでもなく古代の『筑紫の日向の橘の小戸のアワキガ原』の名に由来するものである。【中略】さて、この橘という植物は柑橘の一種で、皇居の紫宸殿の階下の西側にある 右近橘が有名である。この樹は垂仁天皇のみ代に田道間守(タヂマモリ・お菓子の神様)に命じて常世国(トコヨクニ)から採って来させられたもので、それで田道間花(タヂマハナ)が「タチバナ」につまったものといわれている。【出典:2015「地名むかしむかし」より】



果実は鈴なりに実っています。



果実はどっちに似てますか?

大きいものは「ピンポン球」くらいです。

果実は、熟すと黄色くなり、蜜柑と同じですが、香りは若干強いように感じられます。
<個人的意見>

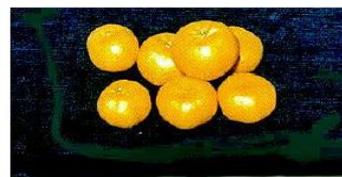


■ 果樹の個体調査実施予定
このたび、静岡県の特機専門機関の研究者の方が、果樹の調査が行われます。その結果が出るのが楽しみです。

「橘(たちばな)」または「四季橘(しききつ)」どっち?

橘橋の袂に植えられている果樹は「たちばな」と歴代所員からは聞いていましたが、似た果樹名が2種類あるようです。さて、橘橋の果樹はどっちなのでしょう?

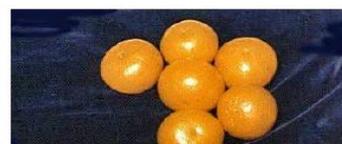
■「橘(たちばな)」



たち橘はな
果樹試験場 興津支場



■「四季橘(しききつ)」



四季橘
果樹試験場 興津支場



【豆知識】

橘(たちばな)は、宮崎県特産の「日向夏」「黄金柑」の親であることが判明。



裏面もご覧ください。

工事進捗報告 交通規制等にご協力をお願いします

■ワシントニアパーム更新工事(橋五丁目地区) <現在工事中⇒10月末に完了予定>



【工事説明】

- 「更新工事」は、宮崎市内に植えられているワシントニアパームを、維持管理の面から今後約60年かけて「新しい(樹高の低い)苗木」に植え替えていく計画です。
- 国道10号を夜間に車線の減少規制を行い工事をします。

■川南横断歩道橋外補修工事 <9月に工事着工⇒12月末完了予定>

【工事説明】

- 「横断歩道橋の補修工事」は、既設横断歩道橋の痛んだところを元の状態に修繕したり、既設の塗装を剥ぎ取ったのち、再度塗装を行うものです。
- 工事期間中、横断歩道橋の通行は利用できませんので自転車・歩行者の方は迂回して下さい。



宮崎維持出張所は「**国道10号と国道220号の管理**」を行っています！

宮崎河川国道事務所宮崎維持出張所は国土交通省の出先機関です。国道10号沿いにあります。
宮崎維持出張所の管理区域・・・○国道10号57.8km(都農町～宮崎市富吉) ○国道220号26.5km(宮崎市域)



【発行元・問合せ先】

〒880-0121 宮崎市大字島之内7180-1
国土交通省宮崎河川国道事務所
宮崎維持出張所

TEL: 0985-39-1131 FAX: 0985-39-1191

国土交通省 宮崎河川国道事務所ホームページ
<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>
宮崎河川国道事務所facebookも是非ご覧下さい。
<https://www.facebook.com/miyazaki.mlit.go.jp/>

【大淀川・八重川に関する問合せ】

宮崎出張所 TEL:0985-22-7362

【小丸川・宮田川に関する問合せ】

高鍋出張所 TEL:0985-39-1131

【宮崎海岸に関する問合せ】

宮崎海岸出張所 TEL:0985-62-7051

